

平成二十六年 度 C 調査問題 小学校五年 国語

五年 ( ) 組 ( ) 番 氏名 ( )

※答えは全て、解答用紙に書きましょう。

問一 次の問題に答えましょう。

【一】 次の文の——部の漢字の正しい読みを、ひらがなで書きましょう。

(1) 健康を保つように、努力する。

(2) 東京の電車は、混雑している。

【二】 次の文の——部のひらがなを、ていねいに漢字で書きましょう。

(1) 自分の考えをのべる。

(2) 意見文を書くためのしりようを集める。

【三】 次の文章を読んで、あとの問題に答えましょう。

ゆきこさんが家で留守番をしていると、父親の会社の人から電話がかかってきました。ゆきこさんは、「父は、ただ今、外出しております。帰りはおそいと申しております。」と答えました。このように、「おります」「①」のように、相手をうやまう気持ちを表す言い方を②といいます。

この文章中の①と②に入る、最もふさわしい言葉を、次の条件で書きましょう。

【条件】①には、本文中から抜き出して三字で、②には漢字二字で書きましょう。

問二 林さんのクラスでは、今までに読んだ本や文章の中で、お気に入りの作品を選び、すいせん文を書いて交流会をする”こと”にしました。林さんの書いたすいせん文を読み、あとの問いに答えましょう。

【林さんのすいせん文】 \*①・②・③・④は形式段落の番号です。

① わたしは、「こんぎつね」を読んで、作者の新美南吉に興味をもちました。そこで、図書館に出かけ、新美南吉の作品を集めた本をさがして読みました。その中で、主人公のものの見方や考え方に注目して読んだところ、「手ぶくろを買いに」と「おじいさんのランプ」が特に心に残りました。

② 「手ぶくろを買いに」は、「こんぎつね」と同じようにきつねが主人公の物語です。母さんぎつねは、子ぎつねに人間はこわいものだ”と教えます。しかし子ぎつねは、町へ手ぶくろを買いに行ったとき、人間のやさしさや温かさにふれます。美しいものや人間のやさしさをすなおに感じる子ぎつねのすがたに心が温まります。

③ もう一つは、「おじいさんのランプ」です。この作品の主人公のおじいさんは、わかいころにランプ売りとして成功しますが、時代の流れの中で電気が使われるようになり、ランプ売りをやめる決意をします。そのいさぎよいがたがむねをうちます。

④ わたしは、同じ作者の作品を読むことで、お気に入りの作品に出会うことができました。みなさんは、物語の作者に注目して本や文章を読んだことがありますか。そのような経験がない人には、まずは、読んだ本の中から好きな物語を選び、その物語の作者の作品を集めた本をさがして読むことをすすめます。きつと作者自身のことについて知識を増やしたり、作品にこめられた意味を深く考えたりすることができるはずですよ。

【四】 林さんのすいせん文を読んだ市川さんは、分かったことを次のようにまとめました。

ア、イの中に入るふさわしい内容を、本文中の言葉を使って書きましょう。

林さんは、同じアの作品を集めた本を読むことで、イことができました。そこで、アに注目して本や文章を読んだ経験がない人に、この読み方をすると、アについて知識を増やしたり、作品にこめられた意味を深く考えたりすることができる”と、すすめている。

【五】 市川さんは、林さんのすいせん文の具体的な書き方について、次のようにノートにまとめました。

1から3に入る、最もふさわしい言葉を、あとの内のア〜カから一つずつ選び、記号で答えましょう。

林さんのすいせん文		段落	書かれている内容	表現の工夫
①	作者に興味をもった <input type="text"/> 1 <input type="text"/>			○読むときに注目したことを書いている
②③	特に心に残った作品について			○作品のあらすじと <input type="text"/> 2 <input type="text"/> を書いている
④	すいせんする読み方について			○自分が <input type="text"/> 3 <input type="text"/> したことを書いている

- |   |    |   |    |   |    |   |      |   |    |   |    |
|---|----|---|----|---|----|---|------|---|----|---|----|
| ア | 要約 | イ | 意味 | ウ | 見方 | エ | きっかけ | オ | 経験 | カ | 感想 |
|---|----|---|----|---|----|---|------|---|----|---|----|



**解答用紙**

五年

組

番

氏名

問一

三	三	二
①	(1)	(1)
②	(2)	(2)

正答数

問/13 問

問二

五	四
1	ア
2	イ
3	

問三

七						六
90	70					

## 小学校5年国語【一】【二】解説シート

### ◆出題の趣旨

学年別配当表に示されている漢字を正しく読んだり書いたりすることができるかどうかをみる。

### ◆学習指導要領との関連

〔第5学年及び第6学年〕伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項

(1) ウ 文字に関する事項

(ア) 第5学年及び第6学年の各学年においては、学年別漢字配当表の該当学年までに配当されている漢字を読むこと。また、当該学年の前の学年までに配当されている漢字を書き、文や文章の中で使うとともに、当該学年に配当されている漢字を漸次書き、文や文章の中で使うこと。

### ◆解答類型

人 %

			人	%		
【一】	(1)	1◎	「たも」と解答しているもの			
		9	上記以外の解答			
		0	無解答			
	(2)	1◎	「こんざつ」と解答しているもの			
		2	「こん」と解答しているが「ざつ」と解答していないもの			
		3	「こん」と解答していないが「ざつ」と解答しているもの			
		9	上記以外の解答			
		0	無解答			
	【二】	(1)	1◎	「述」と解答しているもの		
			9	上記以外の解答		
0			無解答			
(2)		1◎	「資料」と解答しているもの（「史料」も可）			
		2	「資」と解答しているが、「料」と解答していないもの			
		3	「資」と解答していないが、「料」と解答しているもの			
		9	上記以外の解答			
		0	無解答			

◎解答として求める条件をすべて満たしている正答

○設問の趣旨に即し必要な条件を満たしている正答(準正答)

### ◆学習指導にあたって

○当該学年までに配当されている漢字を習得させましょう。

学年別配当表に示されている漢字を、それぞれの学年において正しく読んだり書いたりして、各教科等や日常生活で使用する文や文章の中で使えるようにしましょう。そのためには、繰り返し書いて練習するだけでなく、様々な場面で実際に使用したり、漢字の意味を考えたり、同音異義や同訓異義の漢字に注意したりするように指導することが重要です。

○国語辞典や漢字辞典の利用を習慣付けましょう。

漢字を習得し語彙を拡充するために、辞書利用について学習する第3学年から意図的・計画的に指導し、必要な時にはいつでも辞書が手元にあり、使えるような言語環境を作っておくことが大切です。また、国語科以外の教科等の学習でも積極的に辞書を利用し、語彙を広げ、漢字を正しく表記できるように指導することが大切です。

(参考)

・「平成25年度 全国学力・学習状況調査 解説資料」P.16

[http://www.nier.go.jp/13chousa/pdf/13kaisetsu\\_shou\\_kokugo.pdf](http://www.nier.go.jp/13chousa/pdf/13kaisetsu_shou_kokugo.pdf)

## 小学校5年国語【三】解説シート

### ◆出題の趣旨

日常生活の中で使われる敬語について正しく理解できているかどうかをみる。

### ◆学習指導要領との関連

〔第5学年及び第6学年〕 伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項

(1) イ 言葉の特徴やきまりに関する事項

(ク) 日常よく使われる敬語の使い方に慣れること。

### ◆解答類型

人 %

【三】	①	1 ◎	「申して」と解答しているもの		
		2	「申す」等、本文中から抜き出していないもの		
		9	上記以外の解答		
		0	無解答		
	②	1 ◎	「敬語」と解答しているもの		
		2	「敬ご」「けい語」等、漢字二字で書いていないもの		
		9	上記以外の解答		
		0	無解答		

◎解答として求める条件をすべて満たしている正答

○設問の趣旨に即し必要な条件を満たしている正答(準正答)

### ◆学習指導にあたって

敬語の指導については、人間関係を円滑にし、日常の言語生活を豊かにするため、相手や場に応じた言葉遣いが適切にできるようにすることが大切です。そのため、基本的な知識を理解し、実際の場面において使い慣れるようにすることを重視して指導することが必要です。

○低学年から中学年にかけては、これまで以上に、友達や教師、地域の人々など、相手や場に応じて、言葉の使い方が変わることを意識するとともに、敬体で書かれた文章に接し、そのような文章表現における相手や場に応じた適切な言葉遣いとして敬体で書かれた文章に慣れることを重視しましょう。「敬体」とは、文末が「です」、「ます」又は「でした」、「ました」などのようになる文体です。また、「常体」とは、文末が「である」、「であった」などのようになる文体です。まず、入学して初めて出会う教科書の敬体の文章に読み慣れるようにすることが必要です。最初は、文末の表現に注意させて読み慣れるようにし、漸次自分でも使い慣れるようにします。次第に常体の文章も出てくるので、敬体と常体との違いについての初歩的な理解ができるように指導することも必要です。

○中学年までの指導を受けて、高学年においては、相手と自分との関係を意識させながら、尊敬語や謙譲語をはじめ、丁寧な言い方などについて理解することが大切です。敬語の役割や必要性を自覚してくる時期であるので、相手や場面に応じて適切に敬語を使うことに慣れるよう、児童の日常の言語生活につながる指導方法を工夫することが大切です。

## 小学校5年国語【四】解説シート

### ◆出題の趣旨

推薦文を読み、推薦している対象や理由を捉えることができるかどうかをみる。

### ◆学習指導要領との関連

〔第5学年及び第6学年〕C読むこと

オ 本や文章を読んで考えたことを発表し合い、自分の考えを広げたり深めたりすること。

### ◆解答類型

人    %

【四】	ア	1◎	「作者」と解答しているもの		
		2	「新美南吉」と解答しているもの		
		9	上記以外の解答		
		0	無解答		
	イ	1◎	「お気に入りの作品に出会う」と解答しているもの		
		2	「作品に出会う」、「お気に入りの作品に出会う」等、言葉を変えて解答しているもの		
		9	上記以外の解答		
		0	無解答		

◎解答として求める条件をすべて満たしている正答

○設問の趣旨に即し必要な条件を満たしている正答(準正答)

### ◆学習指導にあたって

本や文章を読んで、感想や紹介、推薦の文章を書くためには、本や文章の選択の仕方や読み方を工夫することが重要です。例えば、本や文章の選択の仕方としては、一編の話に限定するのか、数編の文章が所収された本を対象にするのかという違いに着目することができるように指導することが大切です。また、同じ作者やテーマに即して本や文章を取り上げるのか、あるいは、違う作者やテーマを取り上げるのかなどに着目することが必要です。さらに、読み方としては、登場人物や作品の構造、表現・叙述、視点などの観点に基づき、それらに関連付けて読むとともに、自他の読み方の工夫などについて交流することが大切です。

これらを考慮し、各自の読み方の自覚化を図るとともに、多様な選書の仕方や効果的な読み方を工夫することができるように指導することが重要です。

(参照)

- ・「平成21年度【小学校】授業アイデア例」p.4  
[http://www.nier.go.jp/09jugyourei/21\\_shou\\_jugyou\\_idea\\_houkoku.pdf](http://www.nier.go.jp/09jugyourei/21_shou_jugyou_idea_houkoku.pdf)
- ・「4年間のまとめ【小学校編】」p.9, p.10～p.11, p.105  
[http://www.nier.go.jp/4nenmatome/4nenmatome\\_shou\\_ikkatsu.pdf](http://www.nier.go.jp/4nenmatome/4nenmatome_shou_ikkatsu.pdf)
- ・「平成25年度全国学力・学習状況調査の結果を踏まえた授業アイデア例【小学校国語】」p.13～p.14  
<http://www.nier.go.jp/jugyourei/h25/pdf/primary-all.pdf>

## 小学校5年国語【五】解説シート

### ◆出題の趣旨

推薦文を読み、推薦している対象や理由を理解し、表現の工夫を捉えることができるかどうかをみる。

### ◆学習指導要領との関連

〔第5学年及び第6学年〕C読むこと

エ 登場人物の相互関係や心情、場面についての描写をとらえ、優れた叙述について自分の考えをまとめること。

### ◆解答類型

人    %

<b>【五】</b>	<b>1</b>	1◎	「エ」と解答しているもの		
		9	上記以外の解答		
		0	無解答		
	<b>2</b>	1◎	「カ」と解答しているもの		
		9	上記以外の解答		
		0	無解答		
	<b>3</b>	1◎	「オ」と解答しているもの		
		9	上記以外の解答		
		0	無解答		

◎解答として求める条件をすべて満たしている正答

○設問の趣旨に即し必要な条件を満たしている正答(準正答)

### ◆学習指導にあたって

目的に応じて本や文章を読み、相手意識を明確にして推薦文を書くことが重要です。そのためには、自分の目的とともに、推薦する相手の目的も考慮し、どのような本や文章を取り上げるのか、取り上げた本や文章の何を主に推薦するのかなどを明確にすることができるように指導することが大切です。また、友情や命などの共通のテーマを設定して推薦する本や文章を読んだり、作者に関連する本や文章を重ねて読んだり、作者自身のことについて調べたりすることができるように指導することも大切です。推薦の方法としては、本の帯や広告カード（ポップ）、ポスターや読書郵便、リーフレットやパンフレットなどが考えられます。

(参照)

- ・「言語活動の充実に関する指導事例集【小学校版】」 p. 59～p. 60  
[http://www.mext.go.jp/component/a\\_menu/education/micro\\_detail/\\_icsFiles/afieldfile/2012/01/06/1301088\\_2.pdf](http://www.mext.go.jp/component/a_menu/education/micro_detail/_icsFiles/afieldfile/2012/01/06/1301088_2.pdf)
- ・「評価基準の作成，評価方法等の工夫改善のための参考資料【小学校編】」 p. 48  
[http://www.nier.go.jp/kaihatsu/hyouka/shou/01\\_sho\\_kokugo.pdf](http://www.nier.go.jp/kaihatsu/hyouka/shou/01_sho_kokugo.pdf)
- ・「平成25年度全国学力・学習状況調査の結果を踏まえた授業アイデア例【小学校国語】」 p. 13～p. 14  
<http://www.nier.go.jp/jugyourei/h25/pdf/primary-all.pdf>



# 小学校5年国語【六】【七】解説シート

◆出題の趣旨

互いの意見の共通点と相違点を考え、司会の役割を果たしながら話し合うことができるかどうかをみる。

◆学習指導要領との関連

〔第5学年及び第6学年〕A話すこと・聞くこと

オ お互いの立場や意図をはっきりさせながら、計画的に話し合うこと。

◆解答類型

人 %

<b>【六】</b>	1◎	「1」と解答しているもの		
	9	上記以外の解答		
	0	無解答		
<b>【七】</b>	1◎	(正答の条件) 次の条件を満たして解答しているもの ① 70字以上90字以内で書いている。 ② 町田さんと中村さんの考えの、共通点と相違点を整理して書いている。 ③ クラスの他の人たちの発言を促す言葉を書いている。 (正答例) ・町田さんと中村さんは、全員で発表するということが共通していますが、発表を、合唱にするか詩の朗読にするか、ということがちがいます。他のみなさんはどう思いますか。 (79字)		
	2	①②③の一部を解答しているもの		
	9	上記以外の解答		
	0	無解答		
	0	無解答		

◎解答として求める条件をすべて満たしている正答  
○設問の趣旨に即し必要な条件を満たしている正答(準正答)

◆学習指導にあたって

- 話し合いを計画的かつ効果的に進めていくためには、司会や記録などの役割に応じた話す力や聞く力を高めることが重要です。
- ・司会は、参加者に対して議題や話し合う順序を確認した上で、話し合う内容に合わせ、論点を整理しながら話し合いを進めることが必要です。また、時間配分を考え、話し合う内容の一つ一つについて一定の結論へと導くように進行していくことが大切です。
- ・記録は、提案や意見の共通点や相違点を整理しながら聞き、内容を簡潔にまとめることが大切です。このような司会や記録の役割を果たすための指導として、例えば、話し合いを録音したりビデオ撮影したりしたものを全員が視聴し、話し合いの進め方のよさや改善点について意見を交流する場を設定し、具体的なポイントを明確にすることなどが考えられます。
- 話し合いには、グループや学級全体での共通理解や問題解決に向けて、相互の知識や考え、意見などを出し合い、一つにまとめていく協議と、互いの考えの違いを大事にしながら多くの考えを関係付けていく討論とがあります。これらの特徴を理解し、目的を踏まえた話し合いになるようにすることが重要です。そのためには、学年の発達段階に合わせて、目的を踏まえた話し合いへ参加する心構えや約束事などについて、相互の理解が深まるように指導することが重要です。また、国語科のみならず、各教科等の学習においても、小集団や全体での話し合いの経験を積み重ねるように指導することが重要です。

(参考)

「平成23年度全国学力・学習状況調査として実施を予定していた調査問題・正答例・解説資料」

[http://www.nier.go.jp/11chousa/11kaisetsu\\_shou\\_kokugo.pdf](http://www.nier.go.jp/11chousa/11kaisetsu_shou_kokugo.pdf)

「平成23年度【小学校】授業アイデア例」P.3

[http://www.nier.go.jp/11chousa/23\\_sho\\_koku\\_jugyourei.pdf](http://www.nier.go.jp/11chousa/23_sho_koku_jugyourei.pdf)

正答(例)

解答用紙

五年

組

番 氏名

問一

①	(1)	(1)
申し して	述	たも
②	(2)	(2)
敬 語	資料	こんざつ

「史料」も  
正答とする。

正答数

問/13問

問二

1	ア
エ	作者
2	イ
カ	お気に入りの作品に出会う
3	
オ	

問三

[七]						[六]
ま す か 。	い ま す 。	朗 読 に す る か 、 と い う こ と は 共 通 し て い ま	す が 、 発 表 を 、 合 唱 に す る か 詩 の	表 す る と い う こ と は 共 通 し て い ま	町 田 さ ん と 中 村 さ ん は 、 全 員 で 発	1

七十文字以上九十文字以内で、  
この三つの内容が書かれて  
ください。

他の人に聞く言葉

ちがっていること

共通すること

正答(例)

解答用紙 五年

組

番号

氏名

【一】	(1)	たも	(2)	こんざつ
【二】	(1)	述	(2)	資料
【三】	の	申して	の	敬語

正答数  
問 / 13 問

【四】	ア	作者	お気に入りの作品に出会			
【五】	1	エ	2	カ	3	オ

【六】	1	町田さんと中村さんは全員で発表
【七】	朗読に使用するほか、合唱に使うこと、詩の朗読にするか	

七十字以上九十字以内でこの三つの内容が書かれていない。

共通すること、ちがっていること、他の人に関く言葉

【解説】

【一】 【二】

・ていねいに書くようにしましょう。特に漢字は、止め・はね・はらいに気を付けましょう。

【三】 ①

・本文の中から抜き出して書きましょう。

【三】 ②

・漢字で書けるように確認しておきましょう。

【四】 ア

・「新美南吉」だと、一つ目のアには当てはまりますが、二つ目と三つ目のアには、当てはまりません。

【四】 イ

・「作品に出会う」だけでは、なぜその読み方をすすめるのか、理由が分かりません。答えるときには、本文から必要な部分を、そのまま正確に抜き出して書きましょう。

【五】

・②③段落は、作品のあらすじと感想が書かれています。

【六】

・「どうして」という問いかけで、理由を確かめています。

【七】 次の三つの条件が全てそろっていれば、正答例とちがう言葉を使っても正答になります。

1 七十字以上九十字以内で書くこと。…正答例は七十九字です。

2 町田さんと中村さんの考えの、共通していることとちがっていることを整理すること。

・共通すること…「全員で発表する」  
・違っていること…「発表を、合唱にするか詩の朗読にするか」  
この二つを整理して書きましょう。

3 クラスの他の人たちに発言してもらえらるようにつづること。

・正答例「他のみなさんはどう思いますか」のように、クラス全体へ問いかける言葉を書きましょう。

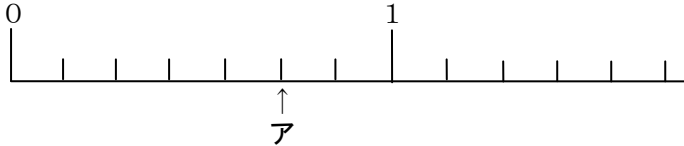
平成 26 年度 C 調査問題 小学校 5 年算数 ( 1 )

5 年 ( ) 組 ( ) 番 氏名 ( )

【1】 次の計算をしましょう。

- (1)  $1.8 \times 0.4$  (2)  $\frac{3}{7} - \frac{2}{5}$
- (3)  $2.4 \div 1.6$  (4)  $\frac{5}{6} \div 2$

【2】 下の直線のアの目もりが表す分数を書きましょう。



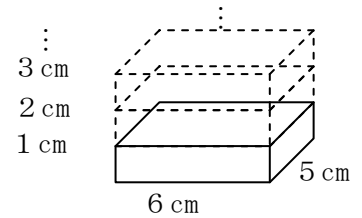
【3】 次の各問いに答えましょう。

- (1)  $1 \text{ m}^3 = \boxed{\text{イ}} \text{ cm}^3$  と表されます。 $\boxed{\text{イ}}$ に当てはまる数字をかきましょう。
- (2) 4 と 10 の最小公倍数を書きましょう。

【4】 直方体のたて、横を、それぞれ 5 cm、6 cm ときめ、高さを 1 cm、2 cm、3 cm、…と変えていくときの体積を考えます。

体積が  $180 \text{ cm}^3$  となるのは、高さが何 cm のときですか。

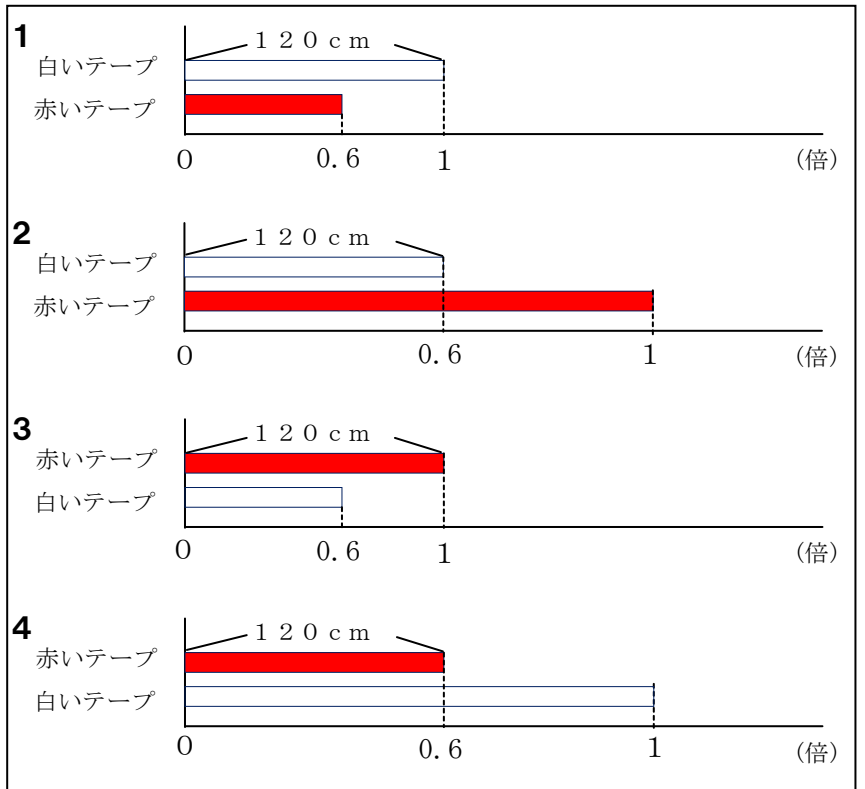
高さ (cm)	1	2	3	4	
体積 ( $\text{cm}^3$ )	30	60			



【5】 次の各問いに答えましょう。

- (1) 白いテープの長さは 120 cm です。赤いテープの長さは、白いテープの長さの 0.6 倍です。赤いテープと白いテープの長さの関係を正しく表している図はどれですか。右の図の 1 ~ 4 から 1 つえらんでその番号を書きましょう。

- (2) 赤いテープの長さは 120 cm です。赤いテープの長さは、白いテープの長さの 0.6 倍です。赤いテープと白いテープの長さの関係を正しく表している図はどれですか。右の図の 1 ~ 4 から 1 つえらんでその番号を書きましょう。



平成 26 年度 C 調査問題 小学校 5 年算数 ( 2 )

5 年 ( ) 組 ( ) 番 氏名 ( )

【6】四角形の 4 つの角の大きさの和について考えました。まことさんとみさきさんは、それぞれ次のように求め方を考えて、説明しました。

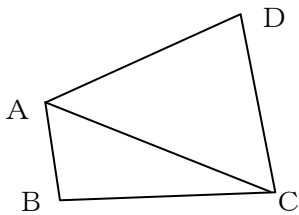
まことさんの考えと説明

まず、四角形を対角線で 2 つの三角形に分けます。

三角形の 3 つの角の大きさの和は、 $180^\circ$  で、四角形の 4 つの角の大きさの和は三角形 2 つ分の角の大きさの和と同じになるから、

$$180^\circ \times 2 = 360^\circ$$

だから、四角形の 4 つの角の大きさの和は  $360^\circ$  になります。



みさきさんの考えと説明

まず、四角形の中に点 E をとって、四角形を 4 つの三角形に分けます。

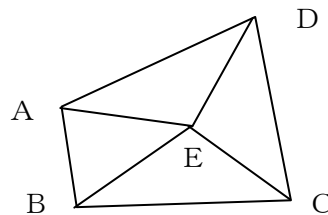
1 つの三角形の角の大きさの和は、 $180^\circ$  なので、三角形 4 つ分の角の大きさの和は

$$180^\circ \times 4 = 720^\circ$$

点 E のまわりの角の大きさは  $360^\circ$  なので、これをひいて、

$$720^\circ - 360^\circ = 360^\circ$$

だから、四角形の 4 つの角の大きさの和は  $360^\circ$  になります。



次に、五角形の 5 つの角の大きさの和が  $540^\circ$  になることについて、三角形に分ける考え方をを使って説明します。

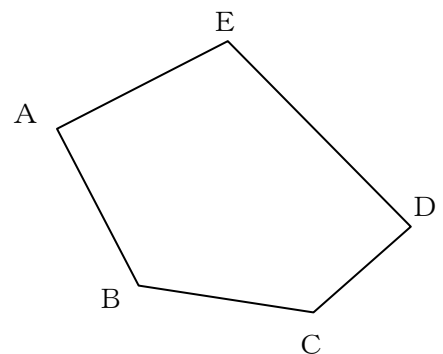
まことさんとみさきさんのどちらかのやり方をえらんで、考えと説明を書きましょう。また、説明にあわせて、五角形に線を書き入れましょう。

えらんだやり方に○をつける

まことさんのやり方 ・ みさきさんのやり方

【考えと説明】

※これは下書き用です。答えは解答用紙に書きましょう。




だから、五角形の 5 つの角の大きさの和は  $540^\circ$  になります。

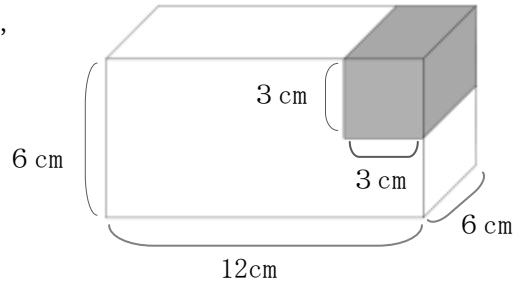
平成 26 年度 C 調査問題 小学校 5 年算数 ( 3 )


5 年 ( ) 組 ( ) 番 氏名 ( )

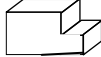
【 7 】 右の図アのような、たてが 6 cm、横が 12cm、高さ 6 cm の

図ア

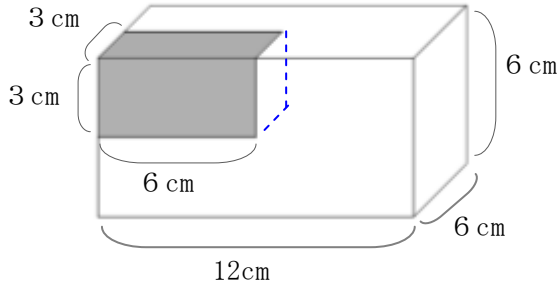
直方体のブロックがあります。この中に、たてが 6 cm、  
横が 3 cm、高さ 3 cm の直方体の  の部分があり、  
すきまなくぴったり組み合わせてあります。



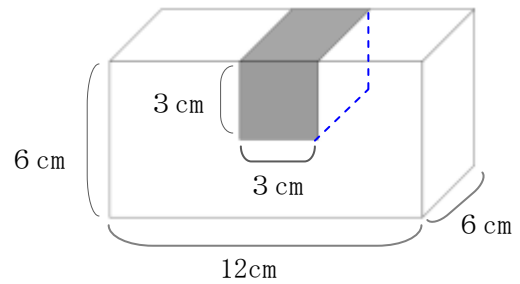
下の図イ、ウ、エは、たてが 6 cm、横が 12cm、高さ 6 cm の直方体のブロックです。  
この中に、たてが 6 cm、横が 3 cm、高さ 3 cm の直方体の  の部分があり、すきまなくぴったり組み合わせてあります。

下の図イ、ウ、エの白い部分の体積は、図アの  の部分の体積と同じになります。  
なぜ体積が同じになるのですか。そのわけを、言葉や式や図を使って書きましょう。

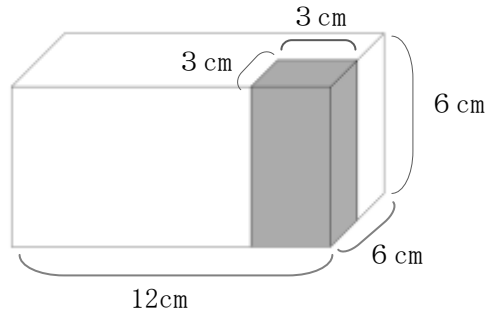
図イ



図ウ



図エ



# 解答用紙

平成 26 年度 C 調査問題 小学校 5 年算数

5 年 ( ) 組 ( ) 番 氏名 ( )

【1】

(1)		(2)	
(3)		(4)	

正答数

問 / 12 問

【2】

--

【3】

(1)	
(2)	

【4】

	cm
--	----

【5】

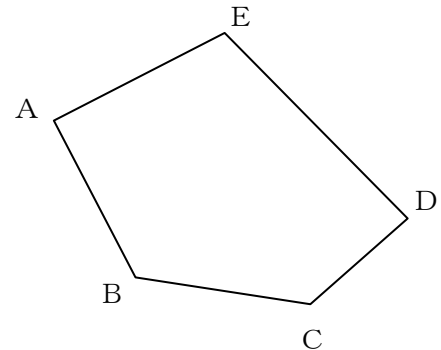
(1)	
(2)	

【6】

えらんだやり方に○をつける

まことさんのやり方 ・ みさきさんのやり方

【考えと説明】



だから、五角形の 5 つの角の大きさの和は  $540^\circ$  になります。

【7】

--

正答(例)

平成 26 年度 C 調査問題 小学校 5 年算数

5 年 ( ) 組 ( ) 番 氏名 ( )

【1】

(1)	0.72	(2)	$\frac{1}{35}$
(3)	1.5	(4)	$\frac{5}{12}$

正答数

問/12 問

【2】

$$\frac{5}{7}$$

【3】

(1)	1000000
(2)	20

【4】

6 cm

【5】

(1)	1
(2)	4

【6】

えらんだやり方に○をつける

まことさんのやり方 ・ みさきさんのやり方

【考えと説明】

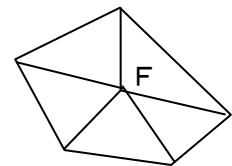
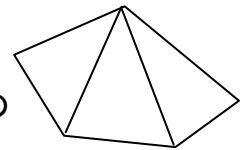
(例) まず、五角形を対角線で3つの三角形に分けます。三角形の3つの角の大きさの和は、 $180^\circ$  で、五角形の5つの角の大きさの和は三角形3つ分の角の大きさの和と同じになるから、

$$180^\circ \times 3 = 540^\circ$$


(例) まず、五角形の中に点(F)をとって、五角形を5つの三角形に分けます。

1つの三角形の角の大きさの和は、 $180^\circ$  なので、三角形5つ分の角の大きさの和は  $180^\circ \times 5 = 900^\circ$  , 点(F)のまわりの角の大きさは  $360^\circ$  なので、これをひいて、 $900^\circ - 360^\circ = 540^\circ$

だから、五角形の5つの角の大きさの和は  $540^\circ$  になります。



【7】

(例) 図アの  の部分は、 $6 \times 12 \times 6 - 6 \times 3 \times 3$  の式で求められ、 $378 \text{ cm}^3$  です。図イ、ウ、エも、 $6 \times 12 \times 6 - 6 \times 3 \times 3$  の式で白い部分の体積を求めることができるから、同じ体積になります。

式  $6 \times 12 \times 6 - 6 \times 3 \times 3$  のみを書いて  
いるだけでは、正答でない。

すべての  
の白い  
部分が  
 $378 \text{ cm}^3$   
になる  
ことを  
書いて  
あれば  
正答。

(例) 図ア、イ、ウ、エは、すべて  $6 \times 12 \times 6 - 6 \times 3 \times 3$  の式で  
白い部分の体積を求めることができるから。

すべての図において、 $6 \times 12 \times 6 - 6 \times 3 \times 3$  の式で白い部分  
の体積が求められることが書いてあれば正答。



## 小学校5年算数【1】解説シート

### ◆出題の趣旨

基礎的な計算の技能をみる。

- ・ 小数の乗法                      ・ 異分母の分数の減法
- ・ 小数の除法                    ・ 分数の除法

### ◆学習指導要領との関連

第5学年 A 数と計算

(3) 小数の除法についての理解を深め、それらを用いることができるようにする。

ア 乗数や除数が整数である場合の計算の考え方を基にして、乗数や除数が小数である場合の乗法や除法の意味について理解すること。

(4) 分数についての理解を深めるとともに、異分母の分数の加法及び減法の意味について理解し、それらを用いることができるようにする。

オ 異分母の分数の加法及び減法の計算の仕方を考え、それらの計算ができること。

カ 乗数や除数が整数である場合の分数の乗法や除法の意味について理解し、計算の仕方を考え、それらの計算ができること。

### ◆解答類型

(1)

1◎	0.72 と解答しているもの	人	%
2	7.2 と解答しているもの		
3	72 と解答しているもの		
4	0.072 と解答しているもの		
9	上記以外の解答		
0	無解答		

◎解答として求める条件をすべて満たしている正答

(2)

1◎	1/35 と解答しているもの	人	%
2	1/2 と解答しているもの		
9	上記以外の解答		
0	無解答		

◎解答として求める条件をすべて満たしている正答

(3)

1◎	1.5 と解答しているもの	人	%
2	15 と解答しているもの		
9	上記以外の解答		
0	無解答		

◎解答として求める条件をすべて満たしている正答

(4)

1◎	5/12 と解答しているもの	人	%
2	5/3 と解答しているもの		
9	上記以外の解答		
0	無解答		

◎解答として求める条件をすべて満たしている正答

### ◆学習指導にあたって

- ・ 計算の仕方についてその意味を理解して、正しく計算できるようにしましょう。
- ・ 計算の意味や計算の仕方を、言葉、数、式、図、数直線を用いて考え、説明する活動を取り入れましょう。

◇計算の指導においては、計算の仕方を形式的に伝えるのではなく、数の仕組みや計算の意味に基づいて考えることが重要です。

例えば、小数の除法については、「除法の計算で、除数と被除数に同じ数をかけても商は変わらない」という性質を生かして、計算の仕方を考えられるようにすることが重要です。

$$7.2 \div 4.3 = 7.2 \times 10 \div 4.3 \times 10 = 72 \div 43$$

## 小学校5年算数【2】解説シート

### ◆出題の趣旨

数や図形に関する量感覚をみる。

### ◆学習指導要領との関連

第5学年 A 数と計算

(4) 分数についての理解を深めるとともに、異分母の分数の加法及び減法の意味について理解し、それらを用いることができるようにする。

エ 分数の相等及び大小について考え、大小の比べ方をまとめること。

### ◆解答類型

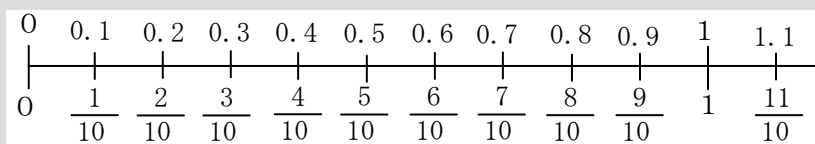
1◎	5/7 と解答しているもの	人	%
2	5/12 と解答しているもの		
3	5/8 と解答しているもの		
9	上記以外の解答		
0	無解答		

◎解答として求める条件をすべて満たしている正答

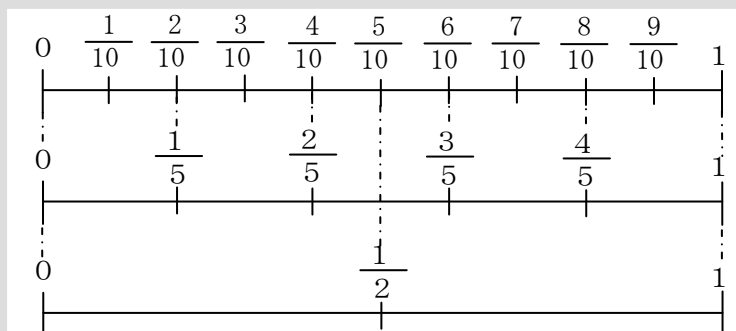
### ◆学習指導にあたって

小数や分数の大きさを比べたり、同じ大きさの分数を確かめたりする際に、数直線を活用して理解することが大切です。また、数直線を書いたり、その数直線の目盛りに小数や分数を入れたりする活動を取り入れましょう。

◇分数や整数、小数を同じ数直線上に表す活動などを通して、数の意味や大きさの理解を確実にしましょう。



◇異分母の分数を数直線上に表す活動などにより、分数の大きさについての感覚を豊かにし、分数についての理解を深めるようにしましょう。



## 小学校5年算数【3】解説シート

### ◆出題の趣旨

基本的な数や図形の定義や性質，量の単位や測定の意味等について理解しているかどうかをみる。

### ◆学習指導要領との関連

第5学年 B 量と測定

(2) 体積について単位と測定の意味を理解し，体積を計算によって求めることができるようにする。

ア 体積の単位 ( $\text{cm}^3$ ,  $\text{m}^3$ ) について知ること。

第5学年 A 数と計算

(1) 整数の性質についての理解を深める。

イ 約数，倍数について知ること。

### ◆解答類型

(1)

1◎	1000000 と解答しているもの	人	%
2	10000 と解答しているもの		
3	100 と解答しているもの		
9	上記以外の解答		
0	無解答		

◎解答として求める条件をすべて満たしている正答

(2)

1◎	20 と解答しているもの	人	%
2	40 と解答しているもの		
3	2 と解答しているもの		
4	1 と解答しているもの		
9	上記以外の解答		
0	無解答		

◎解答として求める条件をすべて満たしている正答

### ◆学習指導にあたって

- ・最大公約数や最小公倍数を形式的に求めることに偏ることなく，具体的な場面に即して扱い，理解を深めましょう。
- ・立体の体積については，面積などと同じように，単位の大きさを決めるとそのいくつ分というように数値化してとらえることができるようにしましょう。

◇立方体や直方体は，一辺が1 cmや1 mなどの単位体積の立方体を積み重ねてつくることができます。よって，長方形の面積を求めた場合からの類推によって，縦，横，高さを測ることによって，計算で体積を求めることができることを理解し，(直方体の体積) = (縦) × (横) × (高さ) という公式を導くことができます。その際，単位体積の立方体をきちんと敷き詰めた1段分の個数を(縦) × (横)，その段の個数を(高さ)でそれぞれ表すことができることについての理解を確実にする必要があります。

## 小学校5年 算数【4】解説シート

### ◆出題の趣旨

伴って変わる二つの数量について、関係を表にまとめたり変化の規則性を読みとったりすることができるかどうかを見る。

### ◆学習指導要領との関連

第5学年 D 数量関係

(1) 表を用いて、伴って変わる二つの数量の関係を考察できるようにする。

ア 簡単な場合について、比例の関係があることを知ること。

第5学年 B 量と測定

(2) 体積について単位と測定の意味を理解し、体積を計算によって求めることができるようにする。

イ 立方体及び直方体の体積の求め方を考えること。

### ◆解答類型

1◎	6 と解答しているもの	人	%
2	3 と解答しているもの		
9	上記以外の解答		
0	無解答		

◎解答として求める条件をすべて満たしている正答

### ◆学習指導にあたって

表を用いて、伴って変わる2つの数量の関係を考察できるようにしましょう。直方体の高さや体積の関係等について、表を用いて変化の仕方を調べる活動を取り入れ、「一方が2倍、3倍、…になれば、それに伴って他方も2倍、3倍、…になる」ことから、比例の関係であることを理解できるようにしましょう。

◇表を作り、伴って変わる二つの数量関係を調べるときには、表を横に見て変化の規則性を見つけたり、表を縦に見て対応の規則性を見つけたりできるように、表の見方をていねいに指導することが大切です。

(変化のとらえ方)

- 一方が増えれば、他方も増える。
- 一方が減れば、他方も減る。
- 一方が増えれば、他方は減る。
- 一方が減れば、他方は増える。

(対応のとらえ方)

- 伴って変わる二量の和(差)が一定である。
- 伴って変わる二量の積(商)が一定である。

高さ(c m)	1	2	3	4	
体積(c m <sup>3</sup> )	30	60	90		

【表】対応や変化の「規則性」を見いだす

- 一方が2倍、3倍・・・と変化するのに伴い、他方も2倍、3倍・・・となる。(比例)
- 二つの数量の対応している値の商に着目すると、どこも一定になっている。

## 小学校5年算数【5】解説シート

### ◆出題の趣旨

図に示された数量関係から、比べる量ともとにする量の関係を図や演算に結び付けることができる。

### ◆学習指導要領との関連

第5学年 A 数と計算

- (3) 小数の乗数及び除法の意味についての理解を深め、それらを用いることができるようにする。  
 ア 乗数や除数が整数である場合の計算の考え方を基にして、乗数や除数が小数である場合の乗法や除法の意味について理解すること。

### ◆解答類型

(1)

1◎	1と解答しているもの	人	%
2	2と解答しているもの		
3	3と解答しているもの		
4	4と解答しているもの		
9	上記以外の解答		
0	無解答		

◎解答として求める条件をすべて満たしている正答

(2)

1	1と解答しているもの	人	%
2	2と解答しているもの		
3	3と解答しているもの		
4◎	4と解答しているもの		
9	上記以外の解答		
0	無解答		

◎解答として求める条件をすべて満たしている正答

### ◆学習指導にあたって

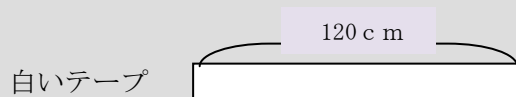
何倍（小数倍）という関係の事象で、何が「比べる量」で、何が「もとにする量」なのかとらえることができるように、図に表す活動を取り入れましょう。

◇問題の場面で、文章から分かることを図に表す活動を取り入れて、図から数量の関係をとらえるようにすることが大切です。

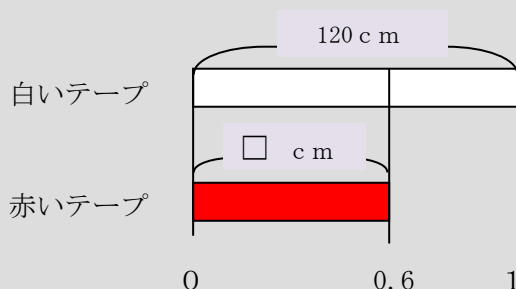
白いテープの長さは 120 cm です。赤いテープは、白いテープの長さの 0.6 倍です。

例えば、この場面を下の図のようなテープ図に表して、数量の関係をとらえることが考えられます。

ア. 「白いテープの長さは 120cm」なので、白いテープに 120cm とかく。



イ. 「赤いテープは、白いテープの長さの 0.6 倍」なので、白いテープの長さがもとにする量となり、赤いテープが 0.6 倍となるようにかく。



## 小学校5年算数【6】解説シート

### ◆出題の趣旨

示された条件を基に情報を整理し、数学的に判断したり、示された方針を基に説明したりすることができるかをみる。

### ◆学習指導要領との関連

第5学年 C 図形

(1) 図形についての観察や構成などの活動を通して、平面図形についての理解を深める。

ウ 図形の性質を見だし、それを用いて図形を調べたり構成したりすること。

[算数的活動] (1)

エ 三角形の三つの角の大きさの和が  $180^\circ$  になることを帰納的に考え、説明する活動。四角形の四つの角の大きさの和が  $360^\circ$  になることを演繹的に考え、説明する活動。

### ◆解答類型

			人	%
1◎	まことさんのやり方を選び、それを説明する対角線を書き入れているもの	①対角線で3つの三角形に分ける ②三角形の3つの角の大きさの和が $180^\circ$ ③五角形の内角の和は三角形3つ分の内角の和と同じであることの説明(または式 $180^\circ \times 3 = 540^\circ$ ) をすべて書いているもの		
2○		①対角線で三角形と四角形に分ける ②三角形の3つの角の大きさの和が $180^\circ$ ③四角形の4つの角の大きさの和が $360^\circ$ ④五角形の内角の和は、②③の和であることの説明(または式 $180^\circ + 360^\circ = 540^\circ$ ) をすべて書いているもの		
3	上記1または2のうち、一部を解答しているもの			
4◎	みさきさんのやり方を選び、それを説明する線を書き入れているもの	①内部に点を取り5つの三角形に分ける ②三角形の3つの角の大きさの和が $180^\circ$ ③三角形5つ分の内角の和が $900^\circ$ であることの説明(または式 $180^\circ \times 5 = 900^\circ$ ) ④五角形の内角の和は、 $900^\circ$ から内部の点の周りの角 $360^\circ$ をひくことの説明(または式 $900^\circ - 360^\circ = 540^\circ$ ) をすべて書いているもの		
5	上記4のうち、一部を解答しているもの			
6○	どちらかのやり方を選び、それを説明する線を書き入れているもの	①辺上に点を取り4つの三角形に分ける ②三角形の3つの角の大きさの和が $180^\circ$ ③五角形の内角の和は、三角形4つ分の内角の和から辺上の点の周りの角 $180^\circ$ をひくことの説明(または式 $180^\circ \times 4 = 720^\circ$ , $720^\circ - 180^\circ = 540^\circ$ ) をすべて書いているもの		
7○		①辺上に点を取り2つの三角形と1つの四角形に分ける ②三角形の3つの角の大きさの和が $180^\circ$ ③四角形の4つの角の大きさの和が $360^\circ$ ④五角形の内角の和は、②の2つ分と③の1つ分の和から辺上の点の周りの角 $180^\circ$ をひくことの説明(または式 $180^\circ \times 2 + 360^\circ = 720^\circ$ , $720^\circ - 180^\circ = 540^\circ$ ) をすべて書いているもの		
8	上記6または7のうち、一部を解答しているもの			
9	上記以外の解答			
0	無解答			

◎解答として求める条件をすべて満たしている正答

○設問の趣旨に即し必要な条件を満たしている正答(準正答)

### ◆学習指導にあたって

◇多角形の内角の和について演繹的に考え説明する方法の代表的なものとして、この問題のような2つの方法があります。これらの考え方を活用した学習場面を位置付け、演繹的に考え説明しながら、筋道を立てて考えることに興味をもたせるようにしましょう。

## 小学校5年算数【7】解説シート

### ◆出題の趣旨

示された複数の図形の中で、面積や体積が等しいことなど事柄が成り立つ理由を言葉や式や図を用いて説明することができるかどうかをみる。

### ◆学習指導要領との関連

第5学年 B 量と測定

- (2) 体積について単位と測定の意味を理解し、体積を計算によって求めることができるようにする。  
イ 立方体及び直方体の体積の求め方を考えること。

### ◆解答類型

(正答の条件) 次の①, ②, ③, ④のすべてを書いている。  
①全体の体積 (縦6cm, 横12cm, 高さ6cmの直方体の体積)  
②部分の体積 (縦6cm, 横3cm, 高さ3cmの直方体の体積)  
③白い部分の体積がひき算で求められること  
④すべての図について同じであることを表す言葉

		人	%
1◎	①, ②, ③を「 $6 \times 12 \times 6 - 6 \times 3 \times 3$ 」の式を用いて表し, ④を書いているもの		
2◎	①, ②, ③, ④のすべてを書いているもの		
3○	①, ②, ④を書いているもの		
4○	②, ③, ④を書いているもの		
5○	②, ④を書いているもの		
6○	すべての白い部分の体積が $378 \text{ cm}^3$ になることを書いているもの		
7	「 $6 \times 12 \times 6 - 6 \times 3 \times 3$ 」の式のみを書いているもの		
8	①, ③, ④を書いているもの ①, ④を書いているもの ③, ④を書いているもの ④を書いているもの		
9	上記以外の解答		
0	無解答		

◎解答として求める条件をすべて満たしている正答 ○設問の趣旨に即し必要な条件を満たしている正答(準正答)

### ◆学習指導にあたって

一度書いた説明を、見直してみる活動を授業の中に取り入れましょう。どんなことが書かれていれば正答になるのかを確かめ、書き直してみましょう。

◇条件不足の解答をもとに、どんなことを書くと、正しい説明になるのかを話し合ひましょう。また、書かれた説明を評価改善する大切さを実感できるように指導を工夫しましょう。

「 $6 \times 12 \times 6 - 6 \times 3 \times 3$ 」と言えば体積が同じことが分かるかな。

説明したいことは分かるけど、その式が何を表すかを言わないと分からないよ。

全体の体積 (解答の条件①) とひき算で求められること (解答の条件③) と、どの体積も同じ (解答の条件④) を言えばいいかな。

部分の体積を言わないと、何をひくか分からないよ。

全体の体積 (解答の条件①) とどの体積も同じ (解答の条件④) を言えばいいかな。

部分の体積をひくことを言わないと分からないよ。